

各 位

2026年2月19日  
株式会社リットーミュージック

サンレコ 2/25 発売号は SEKAI NO OWARI の Fukase が表紙！ ソロアルバムの制作を語る。  
高級ヘッドホン聴き比べ特集、立体音響レポートも見どころ



インプレスグループで音楽関連のメディア事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本大輔）は、『サウンド＆レコーディング・マガジン 2026年4月号』を、2026年2月25日に発売します。





## ■書誌情報

書名：サウンド＆レコーディング・マガジン 2026年4月号

著者：サウンド＆レコーディング・マガジン編集部

定価：1,650円（本体1,500円+税10%）

発売：2026年2月25日

発行：リットーミュージック

商品情報ページ <https://www.rittor-music.co.jp/magazine/detail/3125121011/>

## CONTENTS

### ■表紙／巻頭企画

Fukase

ラップはC12、トラックはMPC3000

ソロで描くヒップホップの独創

SEKAI NO OWARI のボーカル=Fukase が初のソロ・アルバム『CircusM』をリリースした。その音像は、ナスティなサウンドに自身のラップを乗せたブーンバップ・スタイルのヒップホップ。AKAI PROFESSIONAL MPC3000 や ROLAND SP-404MKII などを活用し、アレンジャーやエンジニアと作業を共にしながら全トラックをセルフ・プロデュースした。

ラップの録音には、さまざまなマイクを吟味した結果、ビンテージの AKG C12 を採用。機材選びの妙もさることながら、自らの個性とラップ＆ヒップホップを極めて自然に調和させた方法論も興味深い。Fukase へのインタビューを通して、制作の全貌を明らかにしていく。コンセプチュアルな撮り下ろしカットと制作スペースの写真を含む全 18 ページ。

### 【Contents】

- ◎表紙：Fukase
- ◎Fukase インタビュー+撮り下ろし本人カット
- ◎制作スペース & 使用機材レポート

### ■特集

魅惑のハイエンド・ヘッドホン  
10万円台～60万円超えまで極上モデルを体験！

音楽制作のマスト・アイテムとなって久しいヘッドホン。購入モデルの検討においてハイエンド機を視野に入れるクリエイターやエンジニアも散見される。

この特集では 10 万円台から 60 万円を超えるモデルまで厳選して紹介。一線のクリエイター＆エンジニアによるクロス・レビュー、ヘッドホン・アンプ紹介、テック・エンジニアによる解説記事「ハイエンド・ヘッドホンが高級たり得る理由」の三段構えで、極上の音世界をのぞいていく。

### 【Contents】

- ◎イントロ「ハイエンド・ヘッドホンが高級たり得る理由」 by 須田淳也（音響ハウス）
- ◎ヘッドホン・レビュー by 有元キイチ（ODD Foot Works）、原真人
  - ・AKG K812
  - ・AKG K872
  - ・AUDEZE MM-500
  - ・AUDIO-TECHNICA ATH-ADX7000
  - ・SONY MDR-Z1R
  - ・STAX SR-X9000
- ◎ヘッドホン・アンプ・レビュー by 森元浩二。（prime sound studio）
  - ・CLASSIC PRO CP1H
  - ・IK MULTIMEDIA ARC ON・EAR
  - ・LYNX STUDIO TECHNOLOGY Hilo 2

### ■スペシャル・レポート 1

高橋洋子「残酷な天使のテーゼ」「魂のルフラン」×Dolby Atmos

『新世紀エヴァンゲリオン』30 周年を記念し、高橋洋子が歌う OP 曲「残酷な天使のテーゼ」「魂のルフラン」の Dolby Atmos ミックスが発表される。その工程についてサウンド・シティのエンジニア中山太陽氏に聞くとともに、高橋からもコメントをもらうことができた。

## ■スペシャル・レポート 2

### Ado 5th Anniversary Exhibition 『Adotomy』

Ado メジャー・デビュー 5 周年を記念し、東京・西武渋谷店と大阪・なんばスカイオで開催された『Ado 5th Anniversary Exhibition “Adotomy”』。このたび取材したのは、展覧会内のアトラクションの 1 つ「オーランド公演 立体音響ブース」。そのシステムの仕組みや構築方法について、設計を手掛けた SoVeC 社にインタビューできたのでレポートしていこう。

## ■スペシャル・レポート 3

### The 2026 NAMM Show

今年も、米カリフォルニア州アナハイムのコンベンション・センターで開催された世界最大級の楽器＆音響機器の見本市『The NAMM Show』。編集部は現地に渡り、音響機器の展示を取材。本稿では新しく発表された製品をメインにお伝えしていこう。

## ■INTERVIEW

◎LOVEBITES

◎サンボマスター

◎KIRINJI

## ■COLUMN

◎横川理彦のグルーヴ・アカデミー

◎ターンテーブリストへの道 DJ IZOH

◎ポストプロダクションを聴く 岡田拓郎

◎新世代エンジニア名鑑 丸山武蔵

◎音楽と録音の歴史ものがたり 高橋健太郎

## ■REPORT

◎ソニー 360 Virtual Mixing Environment 導入レポート 江崎文武

◎書評『クリプトン・フューチャー・メディア公認 初音ミク NT 徹底攻略ガイドブック』『歌ってみたボーカル編集バイブル～初心者歌い手と MIX 師のための実践テクニック』

◎これ知ってる？ エンジニアが愛用する個性派マイク 森元浩二. (prime sound studio)

◎メイド・イン・ジャパンの品質をすべてのクリエイターに。Maestraudio MAPro1000 II KSUKE

◎私の推し Waves プラグイン 小森雅仁

◎Rock oN Monthly Recommend

## ■NEW PRODUCTS

◎PREVIEW

◎NORDIC AUDIO LABS NU-100K

◎HERITAGE AUDIO Tubesessor

◎DRAWMER 1979

◎FABFILTER Pro-C 3

◎SONIBLE Smart:Comp 3

◎WAVES Curves Resolve

## ■LIBRARY

◎BLACK OCTOPUS Relentless Drum and Bass by Elemn

◎LOST AUDIO UKB2 - UK Bass Sample Pack

#### ■DAW AVENUE

- ◎Steinberg Cubase Pro 15 新井大樹
- ◎MOTU Digital Performer 野井洋児
- ◎Image-Line Software FL Studio 大漠波新
- ◎Ableton Live ノサッジ・シング
- ◎FENDER Fender Studio Pro 足立房文
- ◎BITWIG Bitwig Studio 高野健一
- ◎UNIVERSAL AUDIO LUNA 井上幹

#### ■REVIEW

- ◎Engineers' Recommend
- ◎News

#### 【株式会社リットーミュージック】<https://www.rittor-music.co.jp/>

『ギター・マガジン』『サウンド&レコーディング・マガジン』等の楽器演奏や音楽制作を行うプレイヤー&クリエイター向け専門雑誌、楽器教則本等の出版に加え、電子出版、映像・音源の配信等、音楽関連のメディア&コンテンツ事業を展開しています。新しく誕生した多目的スペース「御茶ノ水 RITTOR BASE」の運営のほか、国内最大級の楽器マーケットプレイス『デジマート』やTシャツのオンデマンド販売サイト『T-OD』等のWebサービスも人気です。

#### 【インプレスグループ】<https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：塚本由紀）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

#### 【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 広報担当  
E-mail: pr@rittor-music.co.jp